

# フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

今日は、いいじ(12)月いちじ(12)日の語呂合わせから(公財)日本漢字能力検定協会が、毎年「いい字」を少なくとも「一字」は覚えてほしいとのよ

う願いを込めて「漢字の日」。1995年から始まった一年の世相を象徴する漢字を京都・清水寺で午後2時より奥の院の舞台で発表される。毎年、自分の一年を振り返って漢字を予想するが選ばれた漢字と符合すること

はほとんどない。今年とは考えると、令和の米騒動から「米」、クマの目撃や被害が相次いだ「熊」の漢字が浮かんでくるが、どんな漢字が発表されるか楽しみに。また今日は、山の神の誕生日で、神が山の木の本数を数える日だと考えられていた。そ

の邪魔をしないために山へ入ってはいけな

として迎えられるのかの言葉を残している。長時間労働など使

## ガイジンではなく、隣人として迎えよう

心」。外国人の皆さんに大北地域を評価していただく大切さを知ってもらう事が、世界から評価される観光地となるに違いない事を意識し続けてほしい。

12月に入り待望の降雪でスキー場がオープン。今年も多く外国人の皆さんが、スキー産業の働き手として入

とて話「道ばたに落ちた種は鳥に食べられてしまう。荒地では根が張らず枯れてしま

米価の高止まりの報道が続く。「口中調味」という言葉は、ご飯とおかずを口の中で混ぜながら食べる意味だ。



12月上旬、白馬村社協が企画したクリスマス会、福祉関係者の取り組みの温かさが伝わってくる

一皿ごとに食べる欧米とは違い、米飯は日本の伝統的食べ方だ。ご

てはどうだろうか。(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森

で訪れた皆さんに、ご飯の奥深さを地域食として発信し